

# 競技注意事項

## 1. 競技規則について

競技は、2020年日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項による。

## 2. 練習会場等について

- (1) メイン競技場外の投擲練習は禁止する。招集終了後メイン競技場内で審判の指示で練習を行う。
- (2) サンサンデッキ下駐車場での全ての練習を禁止する。
- (3) 雨天練習場は、走り幅跳びおよび三段跳の選手控え場所および役員控え場所とし、使用を禁止する。

## 3. 招集について

- (1) 招集時間は、以下のとおりとする。招集場所はトラック種目は北側倉庫前、フィールド種目は現地招集とする。

招集時間	開始	終了
トラック	25分前	15分前
フィールド	50分前	40分前
走高跳	60分前	50分前
棒高跳	90分前	80分前

- (2) リレーオーダー用紙は招集完了時刻の1時間前に招集所へ提出すること。(プログラムの後ろにある)

## 4. 競技について

- (1) 短距離種目では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。
- (2) 男子5000m・3000mSC、女子3000m、各リレー競技は、タイムレース決勝とする。
- (3) 男女800m予選は、セパレートスタートとする。
- (4) 男女5000m競歩は、競技運営上の理由から途中で競技を止める場合がある。男子、女子ともに32分を超えて次の周回に入らない。
- (5) 男子5000m・女子3000mはグループスタートで実施する。
- (6) スタートについては、日本陸上競技連盟競技規則第162条5の国内適用とする。不正スタートは、1回で失格となる。
- (7) 三段跳の踏切板は男子11m、女子は9mでおこなう。
- (8) フィールド競技の公式練習は、原則2回とする。
- (9) 携帯電話やトランシーバー、ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CDもしくは類似の機器を競技場内に持ち込んで서는ならない。

## 5. ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは胸部と背部に着けること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部のみでよい。
- (2) トラック競技出場者は、写真判定用の腰ナンバー標識(レーンナンバーカード)を招集所で受け取り、3000m以上の走者はパンツの左右後方に、1500m以下及び4×100mRのアンカー、4×400mRの2走・3走・4走はパンツの右後方につけること。

## 6. 競技の抽選並びに番組編成について

- (1) トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順序は、それぞれプログラム通りとする。ただし準決勝以後は主催者で抽選して決定する。
- (2) トラック競技においてプラス出場者が決定数を超える場合、同記録者については、写真判定を拡大し、細部まで読み取り着差の判定をする。1000分の1秒まで同じで、レーンに余裕のない場合は本人または代理人によって抽選する。

## 7. 競技用具について

- (1) 棒高跳用のポールは跳躍場において審判員が検査する。やり、ハンマー、砲丸、円盤は各競技1時間前から招集完了時刻まで第1ゲート横(フィニッシュ側)器具庫内において検査する。検査に合格した器具は、競技場借上げとして使用することができる。競技終了後、同じ場所で返却する。
- (2) スパイクの長さは9mm以下を使用する。但し、走高跳・やり投は12mm以下とする。
- (3) 滑り止め(炭酸マグネシウム等)は各自で準備すること。共有のすべり止めは用意しない。

## 8. フィールド競技計測ラインについて

※荒天の場合は審判長が指示する。

	走幅跳	三段跳	砲丸投	円盤投	やり投	ハンマー投
男子	5 m 9 0	1 1 m 8 0	8 m 0 0	2 0 m 0 0	3 8 m 0 0	2 0 m 0 0
女子	4 m 3 0	9 m 5 0	6 m 0 0	1 5 m 0 0	2 5 m 0 0	1 5 m 0 0

## 9. 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方について

※荒天の場合は審判長が指示する。

		練習	試技				
男	走高跳	1.60・1.75	1. 6 5	1. 7 0	1. 7 5	1. 8 0	以後3cmずつ
女	走高跳	1.25・1.45	1. 3 0	1. 3 5	1. 4 0	1. 4 5	以後3cmずつ
男	棒高跳	2.50・3.40・4.00	2. 6 0	2. 8 0	3. 0 0	3. 2 0	以後10cmずつ
女	棒高跳	1.70・2.40・3.00	2. 0 0	2. 2 0	2. 4 0	2. 6 0	以後10cmずつ

第1位が同成績の場合における順位決定のバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳5cmとする。

第2位以下の同記録が複数名いる場合、順位決定は行わない。

### 10. 表彰について

1位から6位の入賞者には賞状を授与する。表彰式は行わないため、賞状は各学校顧問が持ち帰る。

#### 11. 東海高校新人陸上競技選手権大会について

例年、各種目6位までの入賞者6名には、東海新人陸上競技選手権大会への出場権が与えられるが、今年度は、当該大会が中止となったため、出場権は与えられない。

#### 12. 来年度県総体シード権について

競歩、棒高跳、ハンマー投、女子三段跳を除く個人種目の8位までの入賞者は、来年度の県高校総体地区予選免除者となり、県高校総体への出場権が与えられる。

### 13. その他

- (1) 補助員は、両日とも8時に、1階の正面入口前に集合すること。
- (2) 各自が使用した場所は、責任を持って清掃し、ごみも必ず持ち帰ること。
- (3) 大会期間中に競技場で発生した傷害や疾病は、救護室で応急処置を行うが、その後の責任は負わない。

## 参加人数・参加校数

	男子	女子	合計
岐阜	305	197	502
西濃	87	48	135
中濃	128	82	210
東濃	146	60	206
飛騨	71	45	116
合計実人数	737	432	1169
合計参加校	63	55	64

- (4) 撮影禁止エリア（巻末参照）におけるカメラ、ビデオ等の撮影を禁止します。
- (5) 競技場（雨天走路を含む）および補助競技場内には、選手および競技役員以外は立ち入らないこと。